

価値創造プロセス

インプット

01

経営資本 → P08-09

財務資本

- 売上高 820億円
- 営業利益 137億円
- 設備投資額 59億円
- 自己資本比率 37.3%

事業資本

- 歴史的建造物
- 全国に広がる運営施設
- ホテル椿山荘東京・箱根小涌園一帯の資産
- 温泉水などの資源活用

知的資本

- 伝統のブランド
- ビジネスホテルをはじめとする運営ノウハウ

人的資本

- 「いつも、ありがとうのいちばん近くに。」を目指した教育メソッド
- 専門スキルや資格を保有する人材（コンシェルジュ・料飲サービス・調理・庭園管理など）

社会関係資本

- 会員組織「THE FUJITA MEMBERS」を通じたコミュニケーション
- 社会貢献活動
- 取引先との関係

自然資本

- CO₂排出量合計 30,816t-CO₂
- 取水量
ホテル椿山荘東京 257千㎡
箱根小涌園 1,681千㎡

※数値は原則として2025年12月期末時点

長期ビジョン

みんなが笑顔になるために、
ライフスタイルに寄り添うユニークな
事業展開で、成長し続けます。

お客さまの様々なライフスタイル、
人生のシーンに寄り添う

企業価値向上

03

02

専門スキルを持つ人材

ユニークな事業展開

蓄積された運営ノウハウ



WHG事業

総拠点数 34 利用者数 537万人

- 優良な立地
- 顧客ニーズに対応するホテル
- 日常利用の利便性



ラグジュアリー&バンケット事業

総拠点数 6 利用者数 80万人

- 唯一無二の庭園を生かした商品、サービス
- 21万件以上の婚礼の実績による信頼
- 節目需要を起点とした生涯顧客の創出



リゾート事業

総拠点数 19 利用者数 149万人

- 箱根の中心地にあたる立地
- 幅広い顧客ニーズに対応する商品、サービス



※数値は原則として2025年12月期末時点

アウトカム

社会価値

潤いのある豊かな
社会の実現

- 地域活性化
- 文化財、和食文化やおもてなしの継承
- 働きやすさの向上と働きがいの醸成
- 庭園などの自然資産の保全と開放

環境価値

環境保全への貢献

- 食品ロスの削減
 - CO₂排出量の削減
 - プラスチック製品の利用削減
- サステナビリティ P27

経済価値

持続的な企業成長

中期経営計画2028 → P12

- 売上高 800億円
- 営業利益 80億円
- 設備投資額 5年累計350億円
- 自己資本比率 25%以上維持

社是

私たちは、健全な憩いの場と温かいサービスを提供することによって、
潤いのある豊かな社会の実現に貢献したいと願っております。

07

FUJITA KANKO INC.

統合報告書 2025

藤田観光株式会社

企業理念	01
CONTENTS	02

Chapter 1 価値創造ストーリー

社長メッセージ	03
価値創造プロセス	07
価値創造の源泉 ～あゆみ～	08
価値創造の源泉 ～経営資本～	09
価値創造の源泉 ～強み～	10
藤田観光の成長サイクル	11

Chapter 2 戦略

Chapter 3 サステナビリティ／コーポレート・ガバナンス

Chapter 4 データ